

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	災害時文化財保護体制強化事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	1, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	1,000
事業内容	1 目 的 大規模災害発生時において、文化財の被災状況を速やかに把握し、文化財の保護活動や早期復旧につながる体制を構築する。 2 内 容 京都市と連携し、府域で活動可能なヘリテージマネージャーの育成・登録を行う。 ＜ヘリテージマネージャーの役割＞ ■災害発生時の役割 文化財ドクターとしての活動 ・被害状況の把握 ・自治体からの救援要請を受けて、破損状況の悉皆調査・個別詳細調査等を実施 ・復旧に向けた技術支援 ・被災した文化財の復旧に向けての調査・復旧費用の概算額の算出等を実施 ■平時の役割 ・地域に眠る歴史文化遺産の発掘 ・国登録文化財制度の推進 ・歴史建造物所有者への助言等 ・文化財を地域の財産に位置付ける環境づくり ＜参考：ヘリテージマネージャーの定義＞ 阪神淡路大震災を契機に、平成13年度に兵庫県教育委員会と兵庫県建築士会が連携して「兵庫県ヘリテージマネージャー養成講習会」を開講 ⇒「地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用して、地域づくりに活かす能力を持った人材」と定義				
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898	